



世界有数の幸福度を誇る国スウェーデンの まちづくりと健康の関連について

～住民参加型まちづくりプロジェクトSTREET MOVESの事例を中心に

PROCESS

私は、日頃から、素敵なお建物やまちを歩くとどこか幸せな気持ちになり、ゆとりのないまちにしていると気持ちも忙しくなると感じていた。そこで、まちづくりと心の動きには関係があるのではないかと考え、健康に対しまちづくりが果たせる役割に興味を抱いた。そして、世界的に幸福度の高い北欧の国、中でも幸福度が高いとされるスウェーデンのまちづくりについてリサーチした。

そこで注目したまちづくりプロジェクトが、2020年にスウェーデンのストックホルムで始まった、道の利用方法に着目した住民参加型まちづくりプロジェクトである、“**Street Moves**”だ。

“**Street Moves**”の特徴は、以下の2点である。

1. 「2030年までに、スウェーデンのすべての道を健康的で持続可能で活気に満ちたものにする」と目標を設定したプロジェクトで、“**1 minute city**”というコンセプトを掲げていること。
2. 行政・民間・住民の三者が連携・協力して行われたこと。

そこで、コンセプトの“1 minute city”の元となった、“15-minutes city構想”を積極的に実践しているフランスのパリを研修先として追加した。

また、行政・民間・住民それぞれへの面談の予約取得を試み、行政としてプロジェクトに関わった、スウェーデンのイノベーション庁である「VINNOVA」のBjörn Svensby Kurlingさんとの面談が実現した。

また、ストックホルム、パリ共に、まちづくりのポイントとして、「**自転車利用**」が挙げられていることから、ストックホルムにおいては、実際に自転車に乗り、ストックホルムのまちを巡るフィールドワーク、またガイドの方へのインタビューを行うこととし、パリにおいては、自転車活用を重要な視察ポイントとした。

具体的には、以下のようなスケジュールで準備を進めた。

- 6月末 応募用紙提出締切
- 7月 先生と相談しながら応募用紙の修正
- 7月末 承認
- 8月～9月 渡航準備&予約取得&事前学習
- 9月17日～24日 研修

SCHEDULE

Sep.18 Stockholm	セルゲル広場含むストックホルム中央駅近辺、Rosenbadsparken、Kungsholmen、Gustav Basa、Tjarhovsgatanを視察。住民聞き取り。
Sep.19 Stockholm	Gamla Stan、Kungstradgarden、Skeppsholmen、ArkDesを視察。ArkDesは建て替え中では立ち入れなかった。
Sep.20 Stockholm	「VINNOVA」のBjörn Svensby Kurlingさんと面談。Kornhamnstorg、Skeppsbronを視察。住民聞き取り。
Sep.21 Stockholm	自転車の利便性と安全性に関するフィールドワークとインタビュー。Spelbomskan、Sankt Matteusを視察。
Sep.22 Paris	パリ北駅、バステューユ広場、エッフェル塔近辺の公園、エッフェル塔から凱旋門にかけての橋、道路、シャンゼリゼ通りを視察。

気づき 発見・学び

Street Movesは、行政・民間・住民の三者が協力したことで、成り立っていることを改めて理解した。プロジェクトの運営の構造自体に、三者それぞれが互いの力を引き出し合えるような工夫がなされており、非常に巧妙であると感じた。

また、立場の異なる三者が協力することができた理由は、互いの根本に「信頼」があるからだ。「VINNOVA」のBjörnさんに教えていただいた。

信頼とは、

- ①政治への絶対的信頼
 - ②スウェーデン国民としての結びつき
- の二つに分けられ、これらがあることで、互いにとことん納得がいくまで話し合うことができるそう。スウェーデン国民の幸福度の高さの理由の一つはここにあるのではないかとBjörnさんはおっしゃっていた。

ストックホルム全体で見てもかなり緑が多く、ゆとりのある街並みが広がっていること、そして人同士の信頼感が醸成されていることがストックホルム市民の幸福度に影響を与えているのではないかと考えた。また、実際にストックホルムで過ごす中で、東京と比較し、電車内での人々の過ごし方や道ゆく人々の表情などからもゆとりを感じ、幸福度の高さを肌で実感した。



また、ストックホルム、パリともに、SDGsの観点から、自転車利用が促進されており、健康増進と環境配慮が推進されていた。自転車利用の促進による自家用車依存からの脱却は、CO2排出削減にもつながっているとBjörnさんはおっしゃっていた。是非日本でも自転車利用が促進されると良いと考えた一方、どちらの都市も、東京より幅の広い道が多く、実際に実践していく際には課題が山積しているとも感じた。

全体を通じ、人に助けられた研修だった。数多くの親切な方々にお世話になり、一人では何もできないと、日本でも海外でも実感した。人との交流の温かさに触れる幸せを改めて感じた機会でもあり、私自身も人を幸せにできる人間になろうと改めて決意することのできた貴重な経験だった。



英語が苦手でも、行ってよかったと思うこと間違いなしです！

予約取得は早めから粘り強く取り組むと◎

ホテルと航空券の予約もお早めに！

せっかく健総にいるなら、勇気を出して挑戦してみるべし！

私も、初めて一人で日本を出てみてわかることがたくさんありました！

私でよければいつでも相談してください～♡

MESSAGE